

ブダペスト通信

盛田 常夫



2022 年 NO. 30

2022 年世界水泳選手権（ブダペスト）が幕を閉じる



ドナウ河沿岸の競泳・飛び込み会場

福岡が返上した 2022 年世界水泳選手権大会(6 月 18 日－7 月 3 日) は、急遽、ブダペストで開催された。2024 年パリ五輪に向けた中間に位置する大会で、各国選手の状態をみる絶好の機会だった。

ハンガリーは長らくハンガリー競泳界を引っ張ってきたチェ・ラースローが引退し、「鉄の女」と称されてきたホッサー・カティンカも今年で 33 歳になり、パリ五輪を目指していない。競泳では常に日本と競ってきたハンガリーだが、日本と同じく世代交代の時期にあり、200m バタフライで世界新記録を出したミラーク・クリシュトフが、100 m も制して獲得した 2 個の金メダルを獲得した。その他の選手の成績は今ひとつだったが、女子男子とも 800m リレーで決勝に進み、自由形の選手層が厚くなっていることを証明した。日本は両種目とも決勝に進めなかった。

2022 年水泳世界選手権メダル表

	金メダル	銀メダル	銅メダル	合 計
1. アメリカ	18	14	17	49
2. 中国	18	2	8	28
3. イタリア	9	7	6	22
4. オーストラリア	6	9	4	19
5. カナダ	3	5	6	14
6. 日本	2	8	3	13
7. フランス	2	7	2	11
8. ウクライナ	2	6	2	10
9. ドイツ	2	5	3	10
10. ハンガリー	2	2	1	5

日本の金メダルはシンクロナイズド・スイミング (Artistic Swimming) の 2 個だけだ。競泳男子 200m 平泳ぎと 100m バタフライで銀メダルを獲得したが、後は AS と飛び込み種目のメダルである。とくに 10m の高飛び込みで、中国選手の中に割り込んで 2 位に入った 15 歳の玉井選手は、パリ五輪の注目選手の一人である。

競泳種目のスターがいなくなり、400m 個人メドレーも、瀬戸は 7 秒もの大差を付けられて 6 位入賞となったが、この種目で 20 歳の新鋭フランスのレオン・マルシャンに

追いつくことは不可能だろう。200m個人メドレーはマルシャンとの差が1秒の3位だから、これはまだ可能性がある。

ホッサー・カティンカは、今年中はまだ現役を続ける見通しで、世界選手権およびヨーロッパ選手権（短水路を含め）でこれまで獲得したメダル総数96個をあと4個伸ばして、100個にして引退する予定を立てている。今年のヨーロッパ選手権で、200m、400mの個人メドレーと、200mバタフライのメダル獲得を目指しているが、この三種目すべてでメダルを獲得しても100個には届かない。リレー種目が入れば、その可能性がある。

長距離のOpen Water種目はブダカラスの採掘場から作られた人工湖（Lupa-tó）が会場となった。ブダペストの海岸と称される人工湖で、5km、10km、25kmの種目が実施された。ハンガリーは初日の5km混合リレーで銀メダルを獲得した。



Lupa-tó (Budakalasz)

なお、水球会場はマルギット島のHajós記念競泳プールのほかショブロン、デブレツェン、セゲドでも開催された。シンクロナイズド・スイミング（AS）は英雄広場後方に広がる人工湖上に特設されたプールで実施された。ハンガリーは団体フリーコンビネーションで8位に入賞した。



英雄広場後方の synchronized swimming 会場

五輪ほどではないが、今回もまた、ハンガリー政府はメダル獲得選手に手厚い報奨金を授与する。

まず FINA（国際水泳連盟）が提供する賞金は、金メダリスト 20,000 ドル、銀メダリスト 15,000 ドル、銅メダリスト 10,000 ドル、4 位入賞 6,000 ドル、5 位入賞 5,000 ドル、6 位入賞 4,000 ドル、7 位入賞 3,000 ドル、8 位入賞 2,000 ドルとなっている。世界記録更新者には、5 万ドルのボーナスが提供される。

ミラーク・クリシュトフは金メダル 2 個に、世界記録更新、さらにリレー 2 種目で 5 位入賞となり、総額 92,500 ドルの賞金を獲得した。

FINA の賞金に加え、ハンガリー政府は、五輪だけでなく、世界選手権と欧州選手権のメダル獲得者に賞金を授与しており、ミラーク・クリシュトフはハンガリー政府から金メダル賞金 1250 万 Ft x 2 = 2500 万 Ft (およそ 900 万円) を獲得する。

日本選手にもそれなりの賞金が出されると、もう少し成績が上がると思うが、どうだろうか。

PRIZE MONEY & AWARDS

The prize money for the 2022 19th FINA World Championships in Budapest (HUN) will be distributed as follows (in USD):

	SW*	OWS	DV	WP	AS		
Place				Team	Solo & Duet	Mixed Duet	Team Technical, Team Free, Free Combination & Highlight Routine
1	\$20,000	\$20,000	\$20,000	\$80,000	\$20,000	\$20,000	\$50,000
2	\$15,000	\$15,000	\$15,000	\$70,000	\$15,000	\$15,000	\$40,000
3	\$10,000	\$10,000	\$10,000	\$60,000	\$10,000	\$10,000	\$30,000
4	\$8,000	\$5,000	\$5,000	\$50,000	\$5,000	\$5,000	\$20,000
5	\$5,000	\$4,000	\$4,000	\$40,000	\$4,000	\$4,000	\$15,000
6	\$4,000	\$3,000	\$3,000	\$30,000	\$3,000	\$3,000	\$10,000
7	\$3,000	\$2,000	\$2,000	\$20,000	\$2,000	\$2,000	\$7,500
8	\$2,000	\$1,000	\$1,000	\$10,000	\$1,000	\$1,000	\$5,000
Total	\$65,000	\$60,000	\$60,000	\$360,000	\$60,000	\$60,000	\$177,500

*For relay events, the total prize money for each place will be for the relay team and not per athlete.

The total overall prize money is **USD 5'720'000**. The breakdown of the sum is as follows (in USD):

Discipline	Number of Events	Prize Money per Event	Total Prize Money
Swimming	42	\$65,000	\$2,730,000
Open Water Swimming	7	\$60,000	\$420,000
Diving	13	\$60,000	\$780,000
Water Polo	2	\$360,000	\$720,000
Artistic Swimming	6	\$60,000	\$360,000
	4	\$177,500	\$710,000
Total			\$5,720,000
World Record (Swimming)			\$50,000